

2025(令和7)年度 第2回アジア地域研究科委員会議事録

日 時:2025(令和7)年5月13(火)17時10分～18時8分

場 所:管理棟3階第1会議室

定 数:21名 ※議事の定足数に算入しない者(3名)

出席者数:17名

欠席者数:1名

議 長:須田敏彦(研究科委員長)

附議事項

議案

1. 2025 年度修士学位論文の提出について(9 月修了) (資料 101)
2. 2025 年度博士学位論文の提出について(3 月修了) (資料 102)
3. 2025 年度アジア地域研究科教育補助員の採用について (資料 103)
4. 2025 年度大東文化大学給付奨学金給付候補者の選考について (資料 104)
5. 自己点検・評価シートについて (資料 105)
6. 2025 年度研究科委員長の職務代行者について (資料 106)
7. 2026 年度入試要項について (資料 107)
8. 2025 年度(9 月)交流学生の受入れについて (資料 108)
9. 学則の改正について (資料 109)
10. その他

報告承認事項

1. アジア学論集について (資料 201)
2. その他

報告事項

1. 2025 年度大学院評議会議長の職務の代行者の指名について (資料 301)
2. 2025 年度大学院入学試験の結果について (資料 302)
3. 学習・研究における生成 AI 使用に関する大学院生への説明について (資料 303)
4. 大学ポートレートの更新について (資料 304)
5. 「大学院留学生の論文日本語添削補助制度」について (資料 305)
6. 大学院における学習成果の評価に関する認証評価“改善課題”への対応
～提案2. 学位論文へ向けた研究活動の過程を評価する指標の設定について～ (資料 306)
7. 外部アセスメントについて (資料 307)
8. 大学院定員未充足課題への取り組みに関する方針の確認について (資料 308)
9. 2026 年度大学院案内について (資料 309)
10. その他

■議事の経過及び結果

須田敏彦アジア地域研究科委員長が議長となり、大東文化大学大学院学則第26条の3に規定する所定の定足数に達したので開会を宣した。前回研究科委員会議事録(2025年4月8日開催分)の回覧があり、研究科委員会はこれを承認した。引き続き、議案の審議に入り研究科委員会は次のとおり決議した。

◆附議事項

議案:

1. 2025 年度修士学位論文の提出について(9 月修了)

議長により、資料 101 に基づき 2025年度修士学位論文の提出について(9 月修了)について説明がなされ、委員会はこれを承認した。

2. 2025 年度博士学位論文の提出について(3 月修了)

議長により、資料 102 に基づき 2025年度博士学位論文の提出について(3月修了)について説明がなされ、委員会はこれを承認した。

3. 2025 年度アジア地域研究科教育補助員の採用について

議長より、資料103に基づき 2025年度アジア地域研究科教育補助員の採用について説明がなされ、委員会はこれを承認した。

4. 2025 年度大東文化大学給付奨学金給付候補者の選考について

議長より、資料104に基づき 2025 年度大東文化大学給付奨学金給付候補者の選考について説明がなされた。面接については選考委員2名が5 月15日に行い、1名については中国にいるため Zoom で対応し選考することが承認された。

5. 自己点検・評価シートについて

議長より、資料105に基づき自己点検・評価シートについて説明がなされ、委員会はこれを承認した。後日、今回承認された自己点検・評価シートの内容で総合企画課へ提出する。また、今後修正が必要となった場合は二役一任で修正する旨についても承認がなされた。

6. 2025 年度研究科委員長の職務代行者について

議長より、資料106に基づき 2025 年度研究科委員長の職務代行者について説明がなされた。高野太輔専攻主任を職務代行者とすることで委員会は承認した。

7. 2026 年度入試要項について

議長の指名により、高野太輔専攻主任から資料107に基づき、試験時間の変更と外国語科目の語学辞書についての注意書きの変更の提案があり、これを委員会は承認した。また、昨年度、指導教員の決定方法を変更することとなったが決定方法の変更の延期が提案され、委員会はこれを承認した。

8. 2025 年度(9 月)交流学生の受入れについて

議長により、資料108に基づき2025年度(9月)交流学生の受入れについて説明がなされ、受入れについて委員会は承認した。なお、指導教員については二役によって決定することとなった。

9. 学則の改正について

議長により、資料109に基づき学則の改正について他研究科の科目名及び単位数を適用し、4単位を上限として修了要件単位とすることについて提案がなされ、委員会はこれを承認した。

10. その他

その他に該当する事項なし。

報告承認事項:

1. アジア学論集について

議長の指名により、金美珍准教授から資料 201 に基づき提出された論文の変更があったことと英語の投稿規定についても変更されたことについて報告がなされ、委員会はこれを承認した。また、予算の増額が難しいことから電子ジャーナル化、学外者には掲載料を支払ってもらうようにする、郵送代の削減などの提案があり、引き続き検討することとなった。

2. その他

その他に該当する事項なし。

報告事項:

1. 2025 年度大学院評議会議長の職務の代行者の指名について

議長より、資料 301 に基づき 2025 年度大学院評議会議長の職務の代行者の指名について報告がなされた。

2. 2025 年度大学院入学試験の結果について

議長より、資料 302 に基づき 2025 年度大学院入学試験の結果について報告がなされた。

3. 学習・研究における生成 AI 使用に関する大学院生への説明について

議長より、資料303に基づき学習・研究における生成 AI 使用に関する大学院生への説明について報告がなされた

4. 大学ポートレートの更新について

議長より資料 304 に基づき大学ポートレートの更新について報告がなされた。

5. 「大学院留学生の論文日本語添削補助制度」について

議長より、資料305に基づき「大学院留学生の論文日本語添削補助制度」について報告がなされた。

6. 大学院における学習成果の評価に関する認証評価“改善課題”への対応

～提案2. 学位論文へ向けた研究活動の過程を評価する指標の設定について～

議長より、資料306に基づき大学院における学習成果の評価に関する認証評価“改善課題”への対応～提案2. 学位論文へ向けた研究活動の過程を評価する指標の設定について報告がなされた。

7. 外部アセスメントについて

議長より、資料307に基づき外部アセスメントについて報告がなされた。

8. 大学院定員未充足課題への取り組みに関する方針の確認について

議長より、資料 308 に基づき大学院定員未充足課題への取り組みに関する方針について報告がなされた。

9. 2026 年度大学院案内について

議長より、資料 309 に基づき大学院案内について報告がなされ、高野太輔専攻主任から掲載の地図の差し替えについて補足説明があった。

10. その他

・大学院生の図書購入について

議長の指名により、飯國有佳子准教授から大学院生の図書購入について報告がなされた。

・大学院新規担当教員の選考について

議長より大学院新規担当教員の選考について報告がなされた。

以上